

ソフトアクアレール ハンドシリーズ

出隅I型ハンド

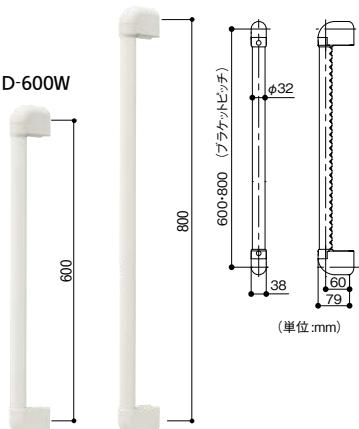
ディンプルつき

縦使いのみ 在来工法壁専用

組立済品

※カット可能

D-800W



※手すり棒をカットする場合は必ず取付け用下穴(φ3.2mm)をあけてください。

※横手すり用としては使用できません。

※ユニットバスには取付けできません。

※ベースプレートには取付けできません。

オフセット型ハンド

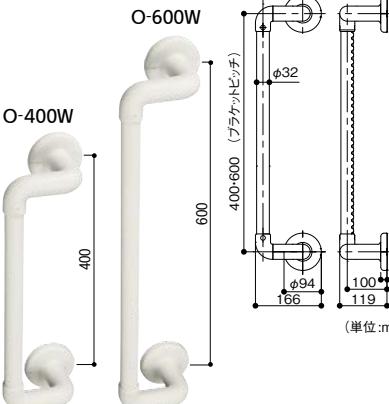
ディンプルつき

縦使いのみ 在来工法壁専用

組立済品

※カット可能

O-600W



※手すり棒をカットする場合は必ず取付け用下穴(φ3.2mm)をあけてください。

発泡樹脂パッドはブレケット本体に貼付けてあります。

※横手すり用としては使用できません。

※ユニットバスには取付けできません。

※ベースプレートには取付けできません。

仕様変更

本体カバー
形状変更

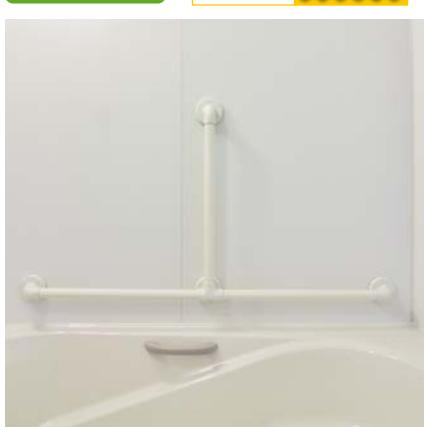
マツ六 32ソフトアクアレール 出隅I型ハンド

商品コード	サイズ(mm)	色	品番	価格
040-7387	φ32×600	ホワイト	SAQ-D-600W	1本 11,600円(税抜き)
040-7388	φ32×800		SAQ-D-800W	1本 12,400円(税抜き)

●材質:手すり棒/半硬質樹脂・アルミ、ブレケット:本体/アルミ合金、本体カバー/PP樹脂、ねじキャップ/PE樹脂 ●付属品:壁取付け用/固定ねじ(Φ皿木ねじ3.8×40)8本、(Φ皿木ねじ3.8×20)4本、ねじキャップ2個 ※箱入数=1本

T型ハンド

ディンプルつき



組立済品

※三方ブラケットは現場組立
※カット可能

仕様変更

本体カバー
形状変更

※手すり棒をカットする場合は必ず取付け用下穴(φ3.2mm)をあけてください。発泡樹脂パッドはブレケット本体に貼付けてあります。

※ユニットバスのフレキシブルボード+発泡ポリスチレン又はタイル+けい酸カルシウム板の壁には、SAQ-OP8(別売)の中空壁用ねじセットをお使いください。

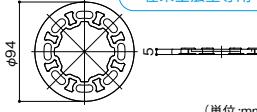
マツ六 32ソフトアクアレール T型ハンド

商品コード	サイズ(mm)	色	品番	価格
040-7386	φ32×600×1200	ホワイト	SAQ-T-1260W	1本 18,600円(税抜き)

ソフトアクアレール用 スペーサー

SAQ-SP5	5mm	SAQ-SP10	10mm	SAQ-SP15	15mm	SAQ-SP20	20mm
	発泡樹脂パッド付 1枚 入数=1枚		発泡樹脂パッドなし 1枚		発泡樹脂パッドなし 2枚		発泡樹脂パッドなし 3枚
	SAQ-SP5 使用例		発泡樹脂パッド付 1枚 2枚かねて使用		発泡樹脂パッド付 1枚 3枚かねて使用		発泡樹脂パッド付 1枚 4枚かねて使用

在来工法壁専用



※スペーサーは厚さ5mmのプレートの組合せです。
発泡樹脂パッド付は必ず壁面に接してご使用ください。
※ユニットバスには取付けできません。
※出隅ブラケット及びオフセットブラケットとの併用はできません。
※ベースプレートとの併用はできません。
※スペーサーによる高さ調整は最大20mmまで。

マツ六 ソフトアクアレール用スペーサー

商品コード	色	厚さ	品番	価格
040-7331	ホワイト	5mm	SAQ-SP5	1セット 1,800円(税抜き)
040-7332		10mm	SAQ-SP10	1セット 2,350円(税抜き)
040-7333		15mm	SAQ-SP15	1セット 3,000円(税抜き)
040-7334		20mm	SAQ-SP20	1セット 3,550円(税抜き)

●材質:本体/PP樹脂、発泡樹脂パッド/PE樹脂

●付属品:壁取付け用/固定ねじ(Φトラスダッピングねじ5×90)4本 ※箱入数=1セット

- バリアフリー
- 手すり
- 屋外用手すり
- 室内用手すり
- トイレ用手すり
- 浴室用手すり
- 据置式手すり
- 手すり以外の商品
- 感染症対策
- 玄関
- 階段・廊下
- トイレ
- 浴室・洗面所
- 寝室・居間
- 屋外
- バリアフリー
- 金物
- 収納・内装
- 建築資材
- 水まわり
- 防犯
- 耐震・防災
- ペット用品
- 接着・テープ・清掃・補修
- 道具・工具
- お役立ちコナー
- 豆知識
- ご利用方法

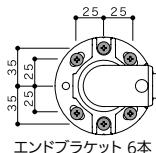
施工方法

BAUHAUS ソフトアクアレールの施工

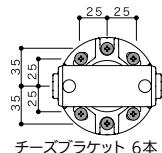
ユニットバス 化粧鋼板での施工方法

■ プラケット固定ねじ…トラススタッピンねじ5×20(付属)を使用

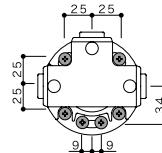
■ 使用するブラケットのねじ止め位置を確認する



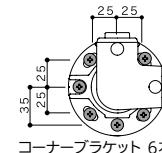
エンドブラケット 6本



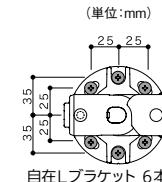
チーズブラケット 6本



三方ブラケット 6本



コーナーブラケット 6本



自在Lブラケット 6本

■ 使用できないブラケット

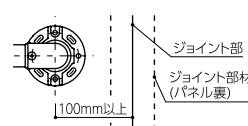
オフセットブラケットは在来工法壁専用の為、ユニットバスには取付けない。



出隅ブラケットは木下地専用の為、ユニットバスには取付けない。

■施工方法

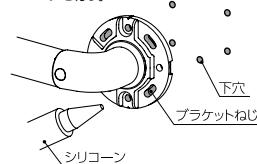
- 手すりの取付位置を決める。ブラケットはパネルとパネルのジョイント部から100mm以上離す。



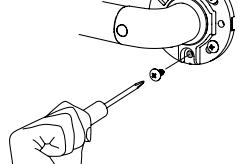
- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ3mm)をあける。センターポンチを使用して下穴の中心を出すと施工しやすい。鉄用ドリルを使用する。



- 下穴とブラケットねじ穴にシーリングを行なう。下穴と使用するブラケットねじ穴がシリコンで埋まるようにしっかりとシーリングを行う。



- ブラケットを取付ける。ねじは必ず手回しで取付ける。強く締めすぎるとねじが空回りし、カタツキや脱落の原因となる。



- 本体カバーとねじキャップを取り付ける。

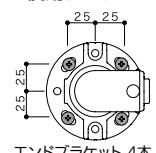


※ねじキャップには方向性があるため、スリットは左図の向きで取付ける。

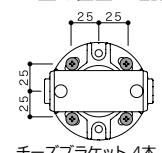
ユニットバス フレキシブル板+発泡ポリスチレン、タイル+けい酸カルシウム板での施工方法

■ プラケット固定ねじ…SAQ-OP8(別売)を使用

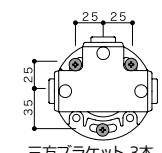
■ 使用するブラケットのねじ止め位置を確認する



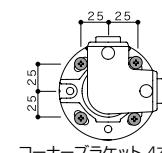
エンドブラケット 4本



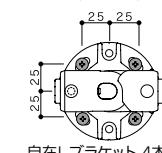
チーズブラケット 4本



三方ブラケット 3本



コーナーブラケット 4本



自在Lブラケット 4本

■ 使用できないブラケット

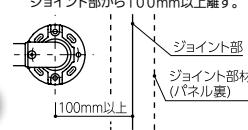
オフセットブラケットは在来工法壁専用の為、ユニットバスには取付けない。



出隅ブラケットは木下地専用の為、ユニットバスには取付けない。

■施工方法

- 手すりの取付位置を決める。ブラケットはパネルとパネルのジョイント部から100mm以上離す。



- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ6mm)をあける。タイルの場合は磁器タイル用ドリルを使用する。



- 下穴の内部に瞬間接着剤を塗布して下穴を補強する。



- 下穴とブラケットねじ穴にシーリングを行なう。下穴と使用するブラケットねじ穴がシリコンで埋まるようにしっかりとシーリングを行う。



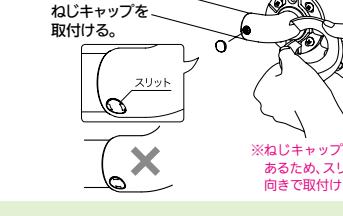
6. ブラケットを取付ける。

- 角座金がブラケット座にすき間なく当たっている事を確認し、ブラケットを壁にしっかりと密着させて電動ドライバーでねじを締める。

- ねじ頭がブラケット座に接するまでアンカーは潰れない。ねじ頭がブラケット座に接してから3秒程締めこむ。

電動ドライバーで5秒以上締めこまない。アンカーが破損し、ガタツキや脱落の原因となる。

7. 本体カバーとねじキャップを取り付ける。

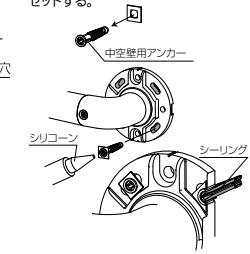


※ねじキャップには方向性があるため、スリットは左図の向きで取付ける。

■ 中空壁用アンカーを挿入し、アンカーにシーリングを行う。

ブラケットねじ穴を下穴位置に合わせ、中空壁用アンカーをブラケットねじ穴と下穴に挿入し、アンカーにシーリングを行う。

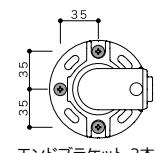
専用角座金を中空壁用アンカーにセットする。



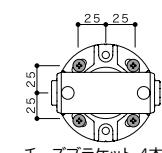
在来工法 コンクリート下地での施工方法

■ プラケット固定ねじ…トラススタッピンねじ5×70(付属)・オールプラグMG-8×40(別売)を使用

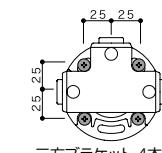
■ 使用するブラケットのねじ止め位置を確認する



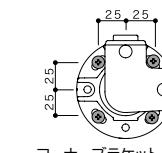
エンドブラケット 3本



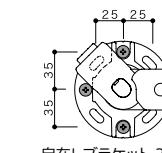
チーズブラケット 4本



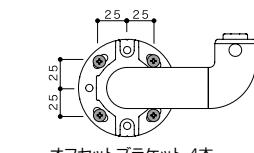
三方ブラケット 4本



コーナーブラケット 4本



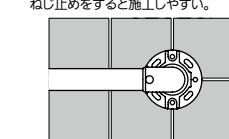
自在Lブラケット 3本



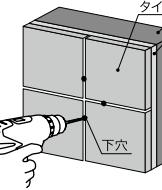
オフセットブラケット 4本

■施工方法

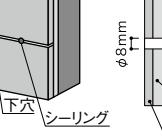
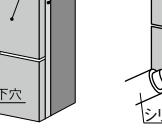
- 手すりの取付位置を決める。タイルに取付ける場合はタイルの目地位置にねじ止めをすると施工しやすい。



- ねじ止め位置をけがき、下穴(Φ8mm)をあけ、シリリングを行なう。オールプラグを挿入する。

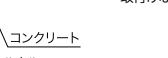


- タイル
コンクリート
モルタル
下穴
シリリング

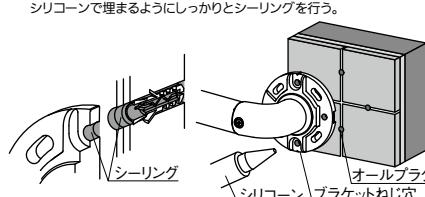


■ 使用できない
ブラケット

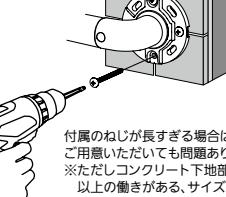
出隅ブラケットは木下地専用の為、ユニットバスには取付けない。



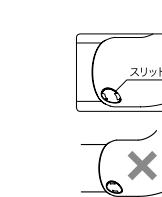
3. ブラケットねじ穴とオールプラグにシリリングを行なう。



4. ブラケットを取付ける。



5. 本体カバーとねじキャップを取り付ける。



※ねじキャップには方向性があるため、スリットは左図の向きで取付ける。

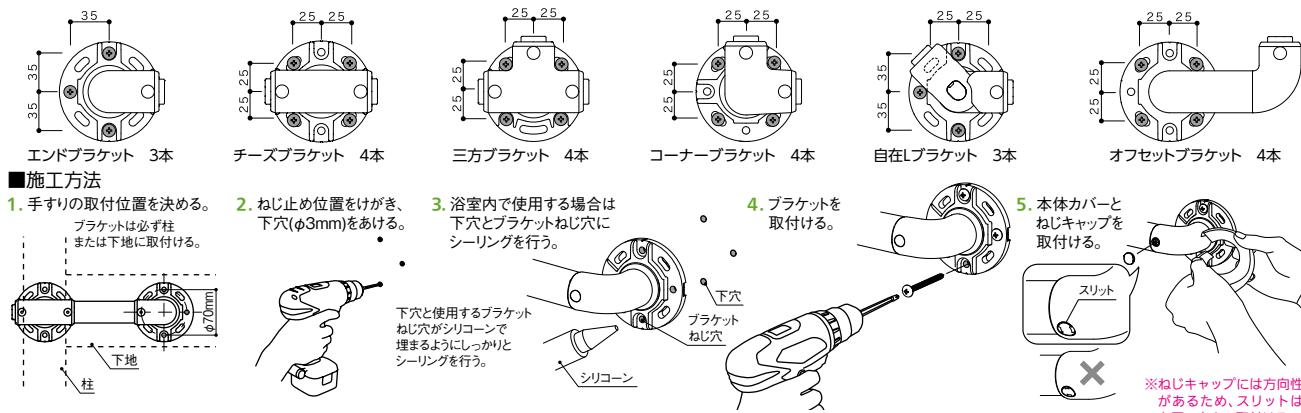
施工方法

BAUHAUS ソフトアクアレールの施工

在来工法 木下地での施工方法

■固定用ねじ…トラスタッピングねじ5×70(付属)を使用

■使用するブラケットのねじ止め位置を確認する



ベースプレート併用時の施工方法

ユニットバス鋼板壁・在来工法共通

1. ベースプレートとブラケットの取付位置を決める。

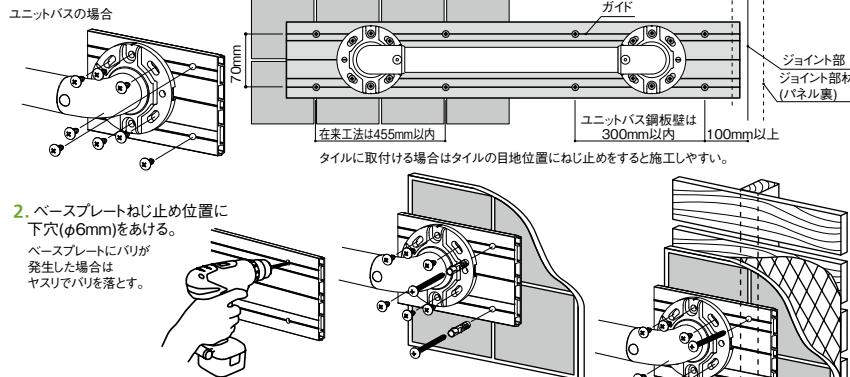
・ユニットバス鋼板壁に取付ける場合、ベースプレートのねじ止め位置はパネルのジョイント部から100mm以上離す。

・在来工法のタイルに取付ける場合はタイルの目地位置にねじ止めをすると施工しやすい。

・ベースプレート取付けねじは端端のガイド位置に固定する。

・ブラケット取付け位置はベースプレート固定ねじの内側で取付ける。

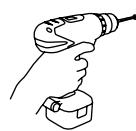
・ブラケットは同様のねじにて固定する。ブラケットを固定する際の下穴はφ4.2mmである。



3. ベースプレートを壁に当て、壁の下穴位置をけがき、壁に下穴をあける。

ユニットバス 鋼板壁・在来工法 木下地の場合

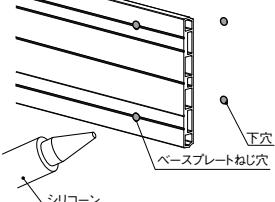
壁に下穴(φ3mm)をあける。
センターポンチを使用して下穴の中心を
出すと施工しやすい。
鋼板壁の場合は鉄工用ドリルを使用する。



4. 下穴とベースプレートねじ穴にシーリングを行う。

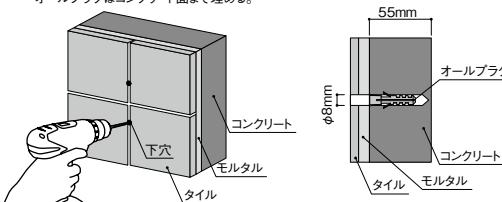
ユニットバス 鋼板壁・在来工法共通

浴室以外の壁に取付ける場合は、
シーリングは不要です。

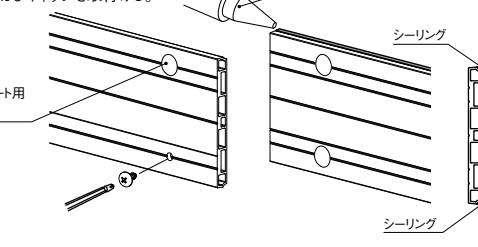


在来工法 コンクリート下地の場合

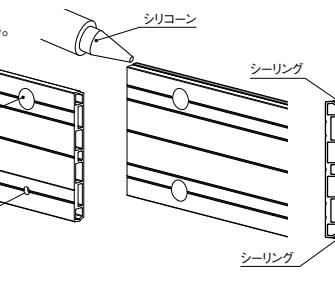
壁に下穴(φ8mm)をあけ、オールプラグを挿入する。
タイルの場合は磁器タイル用ドリルを使用する。下穴深さはコンクリート面から55mm。
オールプラグはコンクリート面まで埋める。



5. ベースプレートを取付け、ベースプレート用ねじキャップを取付ける。

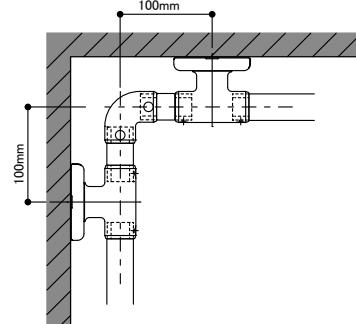


6. ベースプレート外周にシーリングを行う。



Lコーナーの施工方法

持出寸法はブラケット芯から100mm。



■ベースプレート取付け用ねじ

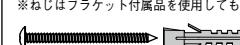
ユニットバス 鋼板壁の場合

固定ねじは、トラスタッピングねじ5×20(別売)を使用する。
※ねじはブラケット付属品を使用しても良い。



在来工法 コンクリート下地の場合

固定ねじは、トラスタッピングねじ5×70・オールプラグ(別売)を使用する。
※ねじはブラケット付属品を使用しても良い。



在来工法 木下地の場合

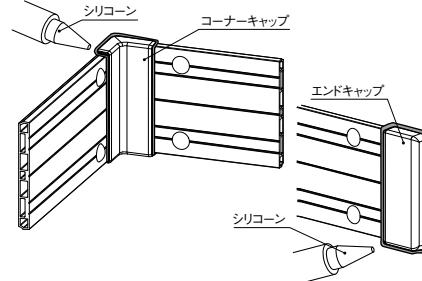
固定ねじは、トラスタッピングねじ5×70(別売)を使用する。
※ねじはブラケット付属品を使用しても良い。



施工上のご注意

- ブラケットピッチは必ず守ってください。樹脂巻手すり棒のみの場合は800mm以内、補強用手すり棒を併用の場合は1200mm以内。このピッチを守らないと、手すりが曲がったり、ねじゆるみの原因になります。
- ベースプレートを取付ける場合はねじピッチを必ず守ってください。ベースプレートのねじピッチは300mm以内。このピッチを守らないとベースプレートが曲がったり、ねじゆるみの原因となります。
- 水まわりのご使用では、必ずシリコーンでシーリングしてください。ねじ穴、ベースプレートの四周、エンドキャップ、コーナーキャップの四周等は十分にシリコーンでシーリングしてください。
- 壁裏の配管等はさけて取付けてください。ブラケット及びベースプレート取付け面の壁裏に給水・給湯、電気配管がないことを確認してください。●屋外や常時水に接する場所には取付けないでください。
- ユニットバスに取付ける場合、パネルのジョイント面にはブラケットを取付けないでください。パネルのジョイント面から100mm以上あけてブラケットを取付けてください。

7. キャップをはめて外周にシーリングを行う。



バリアフリー

- 金物
- 収納・内装
- 建築資材
- 水まわり
- 防犯
- 耐震・防災
- ペット用品
- 接着・テープ・清掃・補修
- 道具
- お役立ち
- コーナー
- 豆知識
- ご利用方法